

## JFA 第 31 回全日本フットサル選手権大会 関東大会 実 施 要 項

1. 大会名称 JFA 第 31 回全日本フットサル選手権大会 関東大会
2. 主催 一般社団法人関東サッカー協会
3. 主管 一般社団法人関東サッカー協会フットサル委員会  
一般社団法人山梨県サッカー協会・フットサル委員会
4. 期日・会場 2026 年 1 月 10 日（土）2 面、 1 月 11 日（日）、18 日（日）、25 日（日）  
山梨県立小瀬スポーツ公園メインアリーナ（所在地：甲府市小瀬町）
5. 参加資格
  - (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
  - (2) 日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 1 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 2 種」のみとし、「フットサル 1 種」年代の選手は適用対象外となる。
  - (3) 第 1 項、または、第 2 項のチームに所属する 2010 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
  - (4) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
  - (5) 都県大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
  - (6) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。
6. 参加チーム数 参加チーム数は、次の各号により選出された 18 チームとする。
  - (1) F2 リーグから 2 チーム（マルパ水戸 FC、リガーレヴィア葛飾）※2024 年度順位でシード
  - (2) 2024 年度関東リーグ 1 部リーグ終了時点での上位 4 チーム  
1 位 オーパ、2 位 ゾット早稲田 FC、3 位 カフリング東久留米、4 位 ブラックショーツフットサルクラブ
  - (3) 都県サッカー協会から 8 チーム
  - (4) 開催地サッカー協会から 1 チーム（山梨県）
  - (5) 前年度参加チーム数によるドント方式で都県サッカー協会から 3 チーム  
（東京都 1 チーム・千葉県 1 チーム・神奈川県 1 チーム）
  - (6) 前年度関東大会優勝枠 1 チーム（ 0 ）※優勝決定戦未実施のため  
※シードは、F2（第 1、第 2 シード）、関東リーグ（第 3～第 6 シード）とする。
7. 競技規則 本大会実施年度の日本協会制定のフットサル競技規則による。
8. 大会形式 18 チームによる 3 ブロック（各 6 チーム）でのノックアウト方式により関東第 1 代表から第 3 代表を決定する。  
また、残りの 2 枠については、各トーナメントの第 2 位となった 3 チームによりリーグ戦を行い関東第 4 代表及び第 5 代表を決定する。
9. 競技会規程 以下の項目については、本大会で規定する。
  - (1) ピッチ  
原則として、40m×20m とする。
  - (2) ボール  
試合球：モルテン製ヴァンタッジオフットサル 4000(F9A4000) 4 号ボール
  - (3) 競技者の数  
競技者の数：5 名  
交代要員の数：9 名以内  
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数

5名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（袖のあるシャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- (イ) チームのユニフォームのうち、袖のあるシャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用する袖のあるシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号の付いたものを着用すること。
- (エ) 袖のあるシャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームで負担することとする。
- (キ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (ク) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、袖のあるシャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (ケ) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。
- ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。但し、ノンマーキングシューズについては、施設側の使用許可を得られない場合を除き使用できるものとする。（スパイクシューズは使用できない。）
- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- ④ キャプテンアームバンド：キャプテンは、キャプテンアームバンドを着用すること。着用するアームバンドは、日本協会ユニフォーム規程に基づいたものとする。

(6) 試合時間

40分間（各20分間からなる2つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 1回戦～2回戦はPK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ② 各代表決勝戦については10分間（各5分間からなる2つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 第4、第5代表決定リーグの試合順は1月18日に抽選で決定する。また、順位決定方法は勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0、不戦敗-1とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

ア) 当該チーム間の対戦成績

イ) 当該チーム間の得失点差

- ウ) 当該チーム間の総得点数
- エ) グループ内での総得失点差
- オ) グループ内での総得点数
- カ) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
  - a) イエローカード1枚 1ポイント
  - b) イエローカード2枚によるレッドカード 3ポイント
  - c) レッドカード1枚 3ポイント
  - d) イエローカード1枚に続くレッドカード 4ポイント
- キ) 抽選

- (8) 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能または中止となった場合(不戦敗等) には、その帰責事由あるチームは 0 対 5 で敗戦したものとみなす。
- (9) コイントスによりピッチエンド、kickoff を決定する。コイントスはマッチコーディネーションミーティングの時に行う。
- (10) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。役員等も同様。

#### 10. 懲罰

- (1) 本大会は、公益社団法人 日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 本大会の規律委員会は、一般社団法人関東サッカー協会（以下、「関東協会」とする。）フットサル委員会とする。委員長は、関東協会フットサル委員長とする。
- (3) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (5) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会出場チームは全国大会で消化し、不出場の場合は直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (7) 本大会実施要項の記載事項に無い懲罰に関する事項は、大会規律委員会において決定する。

#### 11. 組合せ

本大会の組合せは、関東協会フットサル委員会において抽選により決定する。

#### 12. 参加申込

- (1) 1 チームあたり 26 名（選手 20 名、役員 6 名）を上限とし、選手は本大会の予選となる都県大会に登録していること。ただし、3 名を上限に本大会の予選となる都県大会に登録していない選手を記載できる。その場合、第 6 条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) 申込みは日本協会 WEB 登録システム KICK OFF により行う。
- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 申込期間：2025 年 12 月 3 日(水) ～12 月 18 日(木) 13:00 厳守
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (6) 参加チームは、下記の書類を指定するメールアドレスに送ること。

- ① 都県大会登録票兼参加申込書(写し)

※都県大会を免除になっている F2 リーグ所属、関東リーグ所属のチームは写しを提出する必要はない

- ② プライバシーポリシー同意書
- ③ 代表者会議出席者確認書
- ④ ユニフォーム広告掲示(回答)の写し \*ユニフォームに広告等がある場合
- ⑤ 参加料納入報告書

【データの提出期限2025年12月18日（木）】

【データ送付先】※送付時の件名に大会名とチーム名を記載

yamanashi99futsal-2012@yahoo.co.jp

一般社団法人山梨県サッカー協会フットサル委員会 事務局：古屋（フルヤ）宛

(7) 前項申し込み締め切り日以降の、参加申込内容変更は認めない。

13. 参加費

(1) 1 チーム：55,000 円

(2) 振込先口座

山梨中央銀行 県庁支店 普通預金

口座番号 6 6 4 8 1 5

口座名 山梨県フットサル委員会

※振込人は、必ずチーム名にて行うこと。

(3) 2025 年 12 月 18 日(木)までに入金すること。

14. 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

15. 代表者会議

2026 年 1 月 5 日(月) 19:30～

※Web 会議とする。URL 等は会議出席者へ別途メールにて連絡する。

※参加チーム代表者 1 名は、代表者会議に出席しなければならない。

※代表者会議に無断で欠席したチームは失格とする。ただし、その可否については主催者が 決定する。

16. マッチコーディネーションミーティング

各試合の 60 分前に両チームの代表者、審判とユニフォームの確認を行う。

尚、マッチコミッショナーが入る試合については、マッチコミッショナーも同席する。

遅刻についての判定は、本大会の大会規律委員会が決定する。

17. 表彰

全国大会出場の 5 チームに表彰状を授与する。

18. 全国大会

出場権

(1) 全国大会への出場枠は「5」とする

(2) 本大会の上位 5 チームは全国大会に出場する義務と権利を有する。

<開催日>

1～2 回戦：2026 年 3 月 14 日(土)～3 月 15 日(日)

準々決勝～決勝：2026 年 3 月 20 日(金)、21 日(土)、22 日(日)

<会場>

1～2 回戦：大阪府／岸和田市総合体育館、兵庫県／グリーンアリーナ神戸、

福岡県／久留米アリーナ、静岡県／御殿場市体育館

準々決勝～決勝：東京都／駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場

19. 傷害補償

参加チームの責任において、出場選手、スタッフは傷害保険に必ず加入しなければならない。怪我などの事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。

20. その他

(1) 本大会留意事項を遵守すること。

(2) 参加資格に違反、その他不都合な行為のあった時は、本大会規律委員会にはかり、その選手又はチームの処分を決定する。

(3) 本大会に関するテレビ、動画、写真の権利は、全て関東協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権の使用は、関東サッカー協会フットサル委員会の承認を必要とする。

(4) 本要項に定めのない事項については、関東協会フットサル委員会において協議の上決定する。

(5) 本大会は有観客試合で行う予定ですが、状況により無観客試合又は制限有の開催になる可能性があります。

大会に関するお問合せ先

JFA 第 31 回全日本フットサル選手権大会 関東大会事務局 (山梨県)  
大会窓口 古屋和男 (090-9319-2429) yamanashi99futsal-2012@yahoo.co.jp